

研究会ではおやしギャグ連発!?
普段の昼食は!?

将棋界のレジェンド・羽生善治の人間像が明らかに!

『羽生善治×AI』 1/28(月)発売



強さの秘密から将棋ソフトとの共存まで! 「羽生の右腕」と呼ばれる棋士・長岡裕也が 羽生善治の素顔を綴ります!

将棋の神様・羽生善治氏は、将棋史に残る激闘となった2008年の「竜王戦」後、15歳年下の棋士と「VS (ブイエス)」と呼ばれる1対1の研究会を人知れずスタートさせていました。以降、10年にわたるパートナーが、本書の著者である長岡裕也五段です。

羽生の強さの秘密は? 研究会での羽生は何を話すのか? 将棋ソフトとの共存やAI進化を羽生はどう考えているのか? “右腕”だからこそわかる長岡五段の視点から、羽生氏の人間味あふれる温かさを垣間見る、「誰も知らない羽生」が綴られた一冊です!

『羽生善治×AI』

定価: 本体1600円+税
発売日: 2019年1月28日

羽生氏の写真も多数掲載!



【著者と羽生氏】



【若手時代の羽生氏】 (※写真すべて・弦巻勝)

(目次)

- 第1章: 1本の電話
- 第2章: 「VS」の真実
- 第3章: ソフトとの10年戦争
- 第4章: 人工知能時代の本質

著者: 長岡 裕也(ながおか ゆうや) プロフィール

日本将棋連盟棋士五段。米長邦雄永世棋聖門下。1985年東京都生まれ。少年時代の羽生善治が通った名門「八王子将棋クラブ」で腕を磨き、1997年に棋士の養成機関である奨励会に入会。2005年に四段昇段、プロ棋士となる。序盤研究に定評があり、戦術書の著書多数。2009年より羽生善治との研究会をスタートさせ、現在に至る。